

臨床検査展開学分野 病理学研究室

教員	高桑徹也 教授 260, 317 号室 内線 3913	研究室・学生居室
	金橋徹 若手戦略助教	病理学研究室(316, 412 号室)

研究室構成

院生：(D1) 1 名, (M2) 3 名, (M1) 2 名, 4 回生 4 名
 ヒト胚子/胎児コレクションを主な研究対象として、ヒト器官形成期の発生を 3 次元的、定量的に解析を行っています。

研究内容と卒業研究テーマ例

研究目的

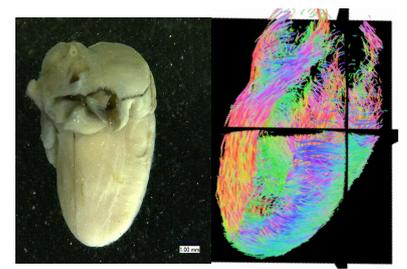
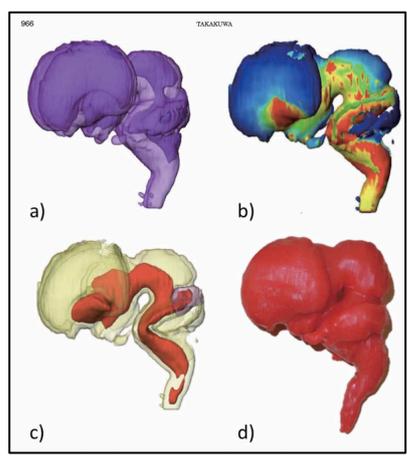
1. ヒトの標準発生をしる
2. 先天性疾患の発症機構に迫る
3. 基礎情報を集約し胎児診断等の応用に繋げる

対象と材料

ヒト器官形成期の全身主要器官を対象にしています。
 ヒト胚子標本を高解像度の MRI, CT で撮像し得られた立体情報、連続組織画像を材料として、形態学的解析をしています。

解析手法

1. Morphology (3 次元形態観察)
2. Morphometry (形態計測)
3. Movement (動きの定量)
4. Mathematical Models (数理モデルの作成)
5. DT-MRI (拡散テンソル画像の解析)



研究は原則学生 1 人 1 テーマです。すべての人類に関わりのある内容で学問的意義のあるものを行います。院生の研究の下請け、大プロジェクトの一部に組み込まれて終わる研究、卒論のためにとりあえずやる(ままごと)研究は行いません。

学生への希望・研究外活動など 下記の学生が向いています。

ヒトの発生、形態に興味のある学生、すべての人類に関わりのある研究をしたい学生、自分で目標設定をして研究に取り組める学生、医学生物学以外の分野にも興味のある学生、学会発表、英文論文を目指したい学生、将来、病院就職、医療に関係のある企業への就職を目指す学生、研究とともに様々なことにチャレンジしたい学生、細胞検査士、産科エコー(超音波検査士)資格の習得を目指す学生、週 1 回テニスをしたい学生、ラボで炊きたてのご飯を食べたい学生、
 ※ノルマを定めないと、とことん遊んでしまうという学生は向きません。

卒業生の進路 学部卒:病院(富山大学,兵庫医大,京都大学,大阪府急性期医療センター,日生,中津,大阪警察,兵庫県,日赤等)、検査機器会社(シスメックス,フィリップス他),治験会社(アイロム他),学士入学(他大学医学科) 修士卒:大学病院(岐阜大学,近畿大学,京大),産科医院((エコー専門)片岡レディスクリニック,小阪産),楽天,日立(株),等,医薬品開発(CRO),国家公務員上級(警察庁),学士入学(他大学医学科)

オープンラボに関する情報・連絡先・ホームページ等 見学、相談随時、zoom による Meeting 参加可
 ホームページ:<http://www.hs-kyoto.net/>、連絡先:tez@hs.med.kyoto-u.ac.jp